読んでみたい本

児童文学評論家 藤田のぼる

本紙は年4回の発行ですから、この欄ではこの数カ月の間に出版された本を紹介しています。こんなふうにリアルタイムで子どもたちが創作児童文学を読めるようになったのは1960年代からのことで、それ以前は、いわゆる世界名作のダイジェストや伝記などが児童書の主流を占めていました。

細かくいうと、1959年から今に続く「現代児童文学」の時代と区分しているのですが、それはこの年2冊の画期的な作品が出たからです。たまたまどちらも小人のファンタジーなのですが、佐藤さとるの『だれも知らない小さな国』といぬいとみこの『木かげの家の小人たち』です。

特にコロボックルという小人たちが活躍する前者は、シリーズとなって親しまれました。さらに昨年そのシリーズを、ベストセラー作家の有川浩が引き継いで、『だれもが知ってる小さな国』を出したことも、話題となりました。その佐藤さとるの「自伝小説」と銘打たれた『コロボックルに出会うまで』(偕成社)が出版されました。

『だれも知らない小さな国』から数えて57年、物語の元になった短編作品も引用されており、ある種の「創作講座物語」としても読め、また敗戦直後の社会状況の中で童話作家をめざした、青春の物語としても楽しめます。佐藤さとる作品の復刊なども相次いでおり、コロボックルシリーズに親しむ新たな読者も増えそうです。

◇

さて、ここからはジャンル、グレード別に本を紹介していきます。まずは絵本から。

『まりひめ』(岩崎京子・作、市居みか・絵、すずき出版)

作者の岩崎京子さんは、教科書の「かさこじぞう」などでおなじみ。佐藤さとるさんたちと並んで、現代児童文学界の大ベテランです。

まぼろしじょうの妹姫まりひめは、姉のゆりひめとは大違いで、朝寝坊に部屋は散らかし放題。時々お城を抜け出して、町に出かけます。ある時見かけた紙の蝶を飛ばす芸人の技に魅せられ、早速城でまねるのですが……。奔放でチャレンジャーなまりひめに、拍手を送る子どもたちも多いことでしょう。(低学年向き、1300円+税)

『ウミガメものがたり』(鈴木まもる作・絵、童心社)

絵本を開くと、暗い海の絵。その下が三つのコマに区切られ、海の中から何かが浮かび上がってきます。そして右のページで、ウミガメが姿を現します。例えばそんなふうに、画面のレイアウトが次々に変わっていって、動画を見ているような気持ちになってきます。卵から孵った子ガメたちが海を目指して、様々な危険をかいくぐり、やがて生まれた海をめざすー、展開はとてもシンプルで、知っていたはずのことなのに、その一つひとつの場面が重みを持って迫ってきます。不思議な味わいの絵本でした。(低・中学年以上向き、1500円+税)

『むしこぶ みつけた』(新開孝・写真・文、ポプラ社)

ここからは写真絵本を2冊。「むしこぶ」というものをご存じだったでしょうか。木の葉っぱなどに、果物の実のようにくっついた粒状の突起物。その中には幼虫が入っていて、植物の力に守られて、育っていくのです。そのしくみも不思議ですが、なんといってもむしこぶの色や形に目を奪われます。自然の神秘といった言葉が、素直に心に浮かびます。(低・中学年以上向き、1500円+税)

『ウズベキスタン シルクロードの少年 サブラト』(百々新・写真・文、偕成社)

「世界のともだち」シリーズの第36巻。紹介のタイミングを狙っていましたが、これで完結。ウズベキスタンの古都サマルカンドに住むサブラト少年が「主人公」で、アジアとヨーロッパの交易の中継点だった土地柄が、彼の顔つきにも如実に表現されている感じです。加えて旧ソビエトの一角でイスラム世界という文化的背景が、社会のありように独特な影響を与えています。どの国がスタンダードということはなく、それぞれに特別ということを伝えてくれるこのシリーズ。学校図書館にぜひそろえてほしいところです。(中学年から、1800円+税)

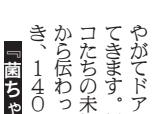
◇

次は、低学年から中学年向きの読み物です。

『ツトムとでんしゃのカミサマ』(にしかわおさむ・文・絵、小峰書店)

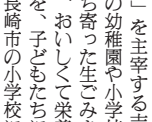
絵をかくのが大好きなツトムと、ツトムがいつも遊びに行く、お母さんの姉のおばさんとをめぐる六つのお話。表題作の「ツトムとでんしゃのカミサマ」は、動物園に行った帰りに、電車の中で眠ってしまった時の話。二人ともとても懐かしい人の夢を見たのですが、目が覚めた時、目の前にオカッパ頭の男の子が座っていて、自分は電車で眠っている人に懐かしい夢を見せる神様だというのです。神様に会えなかったおばさんにそれを教えてあげるツトム。どのお話にもゆったりとした時間が流れていて、読んであげたら、読む側も聞く側も笑顔になれそうです。(低学年向き、1200円+税)

『ヤマネコとウミネコ』(野中柊・作、姫野はやみ・絵、理論社)



ヤマネコのヤンと妹のネネ、子どもの頃に一度だけ海に行ったことがあるという父親と共に、海に出かけます。ヤンはウミネコがいるというのです。海は想像以上にすてきな所で、ヤンたちは母親と赤ちゃんのココへのお土産に、真珠と貝殻、そして嵐で打ち上げられた船の船室の青いドアを持って帰ります。海を思い出しながら、そのドアを使って山の中で船を作ったヤンたち。なぜかそのドアは開かないのですが、やがてドアの向こうから、波の音がしてきます。挿絵がすばらしく、ヤマネコたちの未知へのあこがれが、本全体から伝わってきます。(中学年以上向き、1400円+税)

『菌ちゃん野菜をつくろうよ!』(あんすゆき・文、佼成出版社)



まずは、本のタイトルに惹かれます。「菌ちゃん野菜」というのは、土の中にすむ菌(微生物)の働きを利用して作られた野菜のことですが、「大地といのちの会」を主宰する吉田俊道さんは、全国の幼稚園や小学校で、子どもたちが持ち寄った生ごみを使って土壌作りをし、おいしくて栄養たっぷりの野菜作りを、子どもたちに体験させています。長崎市の小学校に取材したノンフィクションですが、「となりのトトロ」でおばあさんが、さつきとめいに「ばあちゃんの作った野菜を食べたら、お母さんの病気もすぐなおっちゃうよ」という場面を思い出しました。(中・高学年向き、1300円+税)

◇

ここからは、高学年および中学生以上が対象の本です。

『水辺の楽校』の所くん』(本田有明・著、PLP研究所)

5年生の始業式の日、新也の隣りの席になったのは、体の大きな所君。4年の時に同じクラスだった子たちからは「でぶトトロ」などと呼ばれ、算数の時間にはよく居眠りもします。国語の授業の「一分間インタビュー」で「好きな遊びは?」と聞くと、「木登りと川流れ遊び」だといいます。所君が休みの日に行くという「水辺の楽校」という環境保護グループの集まりに顔を出してみると、そこには教室と全然違う所君の姿がありました。実際に全国に300近くあるという「水辺の楽校」を舞台に、ピアノのレッスンに忙しい新也と、マイペースの所君の友情が描かれます。(高学年向き、1300円+税)

『若冲 そうして出会った少年』(黒田志保子・著、井上朝美・画、国土社)

京都の裕福な商家の長男に生まれながら、もっぱら絵にしか関心が向かない忠兵衛。その思いをさらに決定的にしたのは、中国からやってきた象が、京都御所に向かう姿を目にした14歳の時の体験でした。父の急死で店を継ぐことになった忠兵衛ですが、絵に対する思いは捨てきれず、40歳で弟に店を譲り、絵師として出発します。子ども読者にとって若冲ブームはいささか無縁かもしれませんが、忠兵衛少年の一途な思いは、伝わるものがあるのではないでしょうか。本書が一冊目という新人作家のみずみずしさも、若冲のひたむきさと重なります。(高学年・中学生以上向き、1300円+税)

『ハートソング』(ケビン・クロスリー=ホランド・文、ジェーン・レイ・絵、小島希里・訳、BL出版)

副題は〈作曲家アントニオ・ヴィヴァルディとある少女の物語〉で、舞台は18世紀のヴェネツィアにあったピエタ養育院。「四季」の作曲家として名高いビィヴァルディは神父であり、この孤児院兼音楽学校ともいうべきところで、音楽教師を務めていたのです。5年前に出版された大島真寿美の『ピエタ』でその存在を知った方もいらっしゃるかもしれませんが、本書の主人公は生後数ヵ月で孤児院に預けられ、口をきくことができない障害をもつ少女ラウラです。アントニオ神父に見いだされたラウラは、リコーダーを渡され、音楽隊の一員となります。そして、リコーダーは、ラウラの「ことば」ともなるのです。独特の色合いの絵が、物語の効果を高めています。(高学年・中学生以上向き、1600円+税)

『勇者はなぜ、逃げ切れなかったのか』(田所真・著、くもん出版)

こちらの副題は〈歴史から考えよう「災害を生きぬく未来」〉。災害考古学とでもいうのでしょうか、過去の大地震や噴火などの災害を、考古学的に検証しているノンフィクションです。第1章「貝塚から学ぶ〝掟〟」では、東日本大震災の時に、宮城県や岩手県の貝塚遺跡が、ほとんど津波の被害を受けなかった事実が紹介されます。つまり、縄文の人たちは、大津波の被害を語り伝えて、高台に住むことを〝掟〟としていたのでは、というのです。また、第2章では、本のタイトルともなっている鉄製のよろいをつけた「勇者」が、群馬県の榛名山の、約1500年前の大爆発で火山灰に埋もれて死んでいる、その謎に迫っています。この二つを含め、六つのケースが検証されていて、その謎解きは、ちょっとミステリーの味わいです。わたしたちの祖先が、この日本列島で、どのように自然災害と向き合ってきたのか、改めて目を開かされる思いでした。(高学年・中学生以上向き、1400円+税)

続きは7面に

ベルマーク寄贈者

3月21日から4月20日までに届いた分

一般寄贈マーク

▼岩手県（一社）岩手県診療放射線技師会事務局 明治安田生命保険相互会社労働組合盛岡支部▼宮城県 高橋良子 ホシ 三浦美幸 横田久▼茨城県 茨城スバル自動車株式会社 春日学園つくば市立春日中学校 古澤信子▼栃木県 江田健市 大和リース株式会社生産・デポ推進部栃木二宮事務所▼群馬県 伊藤かおる 太田市立太田中学校▼埼玉県 いるま野農業協同組合 株式会社遊楽 久保典子 坂戸市立千代田小学校 笹本理恵 柴田裕嵩 内藤祥子 ホンダ開発株式会社▼千葉県 藍場英光 阿部眞也 長谷光世 林オリエ 山下茂穂▼東京都 荒井奈美子 カトリック成城教会有志 株式会社ドコモCSテクター物流部東端末センター 木村才子 共栄タンカー株式会社 酒井泰子 篠田 第一生命カードサービス株式会社 太陽誘電モバイルテクノロジー株式会社 高橋雅典 寺田真人 東京海上日動調査サービス労働組合 東京税理士会世田谷支部 堀美紀 三上真理 三井住友信託銀行小金井支店 三菱総研DCS株式会社▼神奈川県 横浜支店 東芝プラントシステム株式会社経理部IFRS・J-SOX対応推進部 東芝プラントシステム株式会社原子力品質保証部一同 日本電気株式会社コーポレートコミュニケーション部 藤田啓子 三井住友信託銀行川崎支店 和田俊子▼新潟県 五十嵐ヒサ子 小林麻央 社会福祉法人胎内市社会福祉協議会 長野県 塚田康子▼岐阜県 大橋佳代子 那須陽子▼静岡県 勝又一真 芝田工業株式会社▼愛知県 JP労組名古屋貯金支部 小野内会計事務所・小野内社会保険労務士事務所 刈谷市社会福祉協議会ケランティアグループ一起会 キリンビールマーケティング株式会社中部圏統括本部 久保田詩音 長谷川年世 日吉田佳理▼三重県 アイスター商代理店川口節子 岡田夏海 佐藤かおる 日本年金機構三重事務センター職員有志一同 山森房子▼大阪府 上枝美弥子 植村知里 王子紙彩花 大西祐子 北村朋子 京セラコミュニケーションシステム株式会社 ジブラルタ生命保険株式会社なんば支社 下山司 真如苑青年会（関西）悠音精舎 大同生命社会貢献の会 大和ハウス工業株式会社 大阪北支店 檀浦澄江 山口展子▼兵庫県 今西正樹 尾崎脊子 松岡美穂▼和歌山県 須佐美陽子▼島根県 株式会社イーウエル 吾郷ケイ子▼岡山県 大塚泰弘▼広島県 栗栖正史 松尾真希▼香川県 中山 中島博幸 新田喜代美▼愛媛県 大和ハウス工業株式会社愛媛支店 松山市立北条南中学校▼福岡県 上原加津子 九州労働金庫労働組合博多分会 久家惠美 鞘野正人 實崎愛▼長崎県 聖和女子学院中学校・小潟理沙▼熊本県 天草市立佐伊津小学校▼大分県 石堂英子▼宮崎県 岩切かおり▼鹿児島県 県立明校館高等学校▼ken 松本周子 山本紘生▼無記名=九件

大震災寄贈マーク

▼北海道 岸本裕美恵 白田基子 伊達市立黄金小学校 美唄消費者協会 北海道新篠津高等養護学校 吉沢真巳子▼宮城県 今井恵 カトリックあけの星会▼秋田県 植村清子 戸嶋祐子▼山形県 山形市立第六中学校▼茨城県 河野あや子 黒須恵美子 つくばみらい市立陽光台小学校▼栃木県 クレハ合繊株式会社▼埼玉県 青木宏之 荒川園デイサービスセンター インクリッシュ・ブルーベル 片柳冬子 神口公子 鈴木ようこ 田島 所敦子 野原知子 間原敬生▼千葉県 大野浩子・由紀恵・夏奈恵 有隅よし子 越智庸子 社会福祉法人南房総市社会福祉協議会 関田元子▼東京都 日本生命保険相互会社東京職域法人開発室 CTCテクノロジーリング株式会社通信インフラネットワークエンジニア部 JYJへの愛をささやく 江戸川区立鹿骨小学校 株式会社ティップネス 株式会社ハローズ 株式会社モスフードサービス 小林庸子 コミュニティースペースすみだ 小山恭子 十文字中・高等学校 城北学園高等学校H3H組 白鳥裕子 住友不動産建物サービス株式会社マンション会計センター 清泉女子大学ボランティアラーニングセンター 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 宝保育園 多摩南部朝日会 照山篤敏 東京海上日動調査サービス労働組合 東京都ママさんバレーボール連盟 日本基督教団小金井緑町教会 日立国際電気グループ有志一同 古川草苗 松崎祐弥 三井住友海上火災保険株式会社▼神奈川県 ASA二俣川 石川弘子 牛来まり エスパス株式会社6階二課一同 柿木裕子 秋山 イフコ 清田恵美子 田中綾子 廣川しおり 牧田知子 吉井佳子▼新潟県 小林英子 南芳子▼福井県 坂井市商工会女性部 福井市藤島中学校▼山梨県 甲府第一高等学校▼岐阜県 岐阜県JAビジネスサポート株式会社 岐阜市立岩野田中学校 中津川市立坂本小学校▼静岡県 岩井良治 堀江麻美▼愛知県 NTT西日本東海 事業部 美浜町立河和中学校生徒会 井上桂子 内山政子 社会福祉法人翔会 鈴木淳美 損害保険ジャパン日本興亜株式会社中部本部 長江政則 林優真 ブラザー工業株式会社P&Hカンパニー ペットサロンbb 堀部悦子 匿名希望▼三重県 JAみえきた 伊勢市立倉田山小学校 科学部 殿山千鈴 滋賀県 遠賀南中学校1年2組 のびかいな仲間たち▼京都府 同志社小学校宗教委員会 中井靖記▼大阪府 上枝美弥子 大日本住友製薬労働組合 高橋あつみ 山本佳代 遊づるデイサービスセンター 吉永夏子▼兵庫県 絵かきやJUN ガールスカウト兵庫県第21団 三木市市民ふれあい部市民協働課 奈良県 宮崎新嗣▼岡山県 NPO法人玉島たんぽぽ 安藤弘子 西林昌昭▼香川県 匿名希望▼広島県 宮口美樹 福岡県 北九州市立筒井小学校 九州大学農学部7号館 原めぐみ 福岡市立香陵小学校 藤本茂子▼熊本県 興梠あゆみ 県立玉名高等学校器楽部員一同 白石由美子▼ハンガリー ハンガリーみどりの丘日本語補習校中学部一年生一同▼GoldWing 安河内▼無記名=28件

一般寄贈マーク

4月21日から5月20日までに届いた分

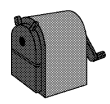
▼北海道 赤間直子 時田伶子▼岩手県 株式会社阿部総業▼宮城県 橋本弘住人▼宮城県 株式会社東北支店 山口田紀子▼茨城県 三井住友建設株式会社東北支店 河田直子 千木良佳子▼埼玉県 瓜谷惠子 古賀真弓 笹本理恵 若井礼子▼千葉県 上田もゆ 清宮三枝子 高橋紀子 田端淳▼東京都 荒川琴絵 金井麻美 河野靖子 木津朋也 柴崎亜弓 霜茂沙美 首都高速道路株式会社 尾藤淳 牧野礼子 武蔵野ばあば 矢島文 郵便局 野澤久子▼埼玉県 安心して暮らせるまちづくりの会 金澤幸枝 河野美佳 河本政一▼千葉県 大森由里子 関田元子 渡辺千恵子▼東京都 IHG・ANAホテルズ労働組合連合会 JYJへの愛をささやく 株式会社ナック 住友不動産建物サービス株式会社マンション会計センター 田崎智子 中嶋彌生 日本基督教団小金井緑町教会 柳沢里恵 有限会社石川吹付工業 ヨシダキョウコ 早稲田高等学校▼神奈川県 ASA二俣川 岡崎美子 小川貞 カーブス井細田店 楠沼恵子 株式会社サカクラ 長崎文子 野庭団地地区社会福祉協議会 富士通株式会社神奈川支社「Yes-Project」 岡田紗 北西紅美▼山梨県 吉田博▼岐阜県 鈴木圭子▼静岡県 遠藤剛 中西真季▼愛知県 井原友香 鈴木美和 渡邉澪▼三重県 ホクサン自動車株式会社▼京都府 大源洋治▼大阪府 鹿川美奈子 島村伊佐子 スーパー・コート茨木彩都 高橋くみこ 寺田都津美 箕脇尚美▼兵庫県 新井東寿 金澤ゆり子 柴田千秋 椿昭子 山埼達也▼岡山県 厚貞真由美▼山口県 株式会社ワイドシステム▼愛媛県 川井智絵▼福岡県 石川順子 井上公子 トヨタカローラ博多株式会社 根井久美子 船越睦子▼大分県 朝日新聞大分販売株式会社▼鹿児島県 医療法人たけ内科 植村梨夏子 梅津かがり 大村佳代子 ガールスカウト鹿児島連盟 かごしま産業支援センター かごしまベルマーク運動推進会会 柏木 カフェギャラリーあがってん 河野 県立吉野公園管理事務所 こうえん薬局 坂田板金 さつま町立山崎小学校

大震災寄贈マーク

▼山形県 渡邊まり子▼茨城県 寄宗千恵▼群

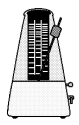
予算に応じてこんな品物があります

千～3千円前後



リレーバトン
防災用ヘルメット
防災頭巾
書籍
防犯ブザー
けん玉
ビート板
ボール類
メモリーカード
リコーダー
かるた・百人一首
手動鉛筆削り
ドッヂビー
バドミントンセット
学童用白衣
万国旗
とびなわ
卓球ラケット
テープカッター
ゲームベスト
竹馬
キッチンタイマー
ストップウオッチ

5千円前後



充電ラジオ
さすまた
譜面台
カラーリングブック
掛け時計
ボディボール
得点板
電動鉛筆削り
体育館用モップ
雑巾スタンド
卓上木琴
トロフィー
ごみ箱
ピアニカ
空気入れ
メトロノーム
長縄
温湿度計

1万円前後

折り紙
製造機
巻尺
パイプ椅子
ホッピング
手押一輪車
一輪車
ハードル
ライン引き
壁掛け扇風機
DVDプレーヤー
電気保温ポット
オーブントースター
黒板ふきクリーナー
ストップウオッチ
スチームアイロン
カラーコーン
CDラジカセ
紅白幕

2万円前後

シュレッダー
移動式低鉄棒
優勝カップ
紙芝居・人形劇舞台
モップハンガー
パソコンラック
踏み切り板
生垣バリカン
掃除機
会議用テーブル
世界地図
ラミネーター
ボール入れかご
メガホン
トランシーバー
ベルマーク整理ケース

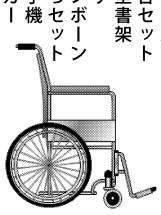
5万円前後

竹馬収納ラック
一輪車収納スタンド
大型地球儀
逆上り補助器
顕微鏡
ロッカー
カラー大玉
プロジェクター
プリンター
デジタルビデオカメラ
大型絵本シアターワゴン
ハイビジョンテレビ
電子レンジ
ボールキャリー
ミシン

6万円前後

プリンター
ストライクボード
エンジンブロワ
ベルマーク整理棚
ブックトラック
ジュニゴール
ホワイトボード
かんたんテント
ソファ
紅白大玉送り
ファクシミリ
複製画
シュレッダー
とびなわ練習台
AVテーブル
コーンゴール
配膳台
冷蔵庫
逆上り補助器
全自動洗濯機
ハイビジョンテレビ
マーチングドラム
ミュージックベル

7～11万円前後



プールフロア
絵本整理棚
屋外用大型時計
冷蔵庫
集会用テント
教材提示装置
トランペット
電子ピアノ
テレビ
相撲マット
得点板
ウォータークーラー
跳び箱
アコーディオン
スポーツタイマー
紙折機
ワイヤレスアンプ
卓球台セット
傾斜型書架
車いす
トロンボーン
せいろセット
綿菓子機
リヤカー
デジタルビデオカメラ
電気芝刈機
フルート
ひな段収納キャリー
書画カメラ
ユニット型電子黒板